



No.84
令和6年
8月1日発行

～支えあう まちづくり～

あじさいを愛する会のみなさん ▶



満開のあじさいの丘公園

あじさいロードを守り続ける「川原子あじさいを愛する会」の活動

昭和56年、川原子地区を花で飾ろうと自治会長に就任された鈴木一二^{すずきいちじ}さんの提案がきっかけで、「あじさい」の植栽は始まりました。当時の婦人会そして老人会へと活動が引き継がれましたが、平成6年からは協力の継続が困難になり、一二さんはたったひとりで植栽を続けて来ましたが、平成10年7月からやっと数人の協力者が現れ、少しずつその人数を増やし、平成23年6月、14名で「川原子あじさいを愛する会」が結成され、以来あじさいロードを守り続けています。現在一二さんは99歳。今も元気に顧問として仲間とあじさいを見守^{すずきしずか}っています。現会長の鈴木閑^{すずきしずか}さんは88歳。会の高齢化は進み、8キロに渡る市道沿線の手入れはとても大変です。ご賛同いただける方はぜひご協力を！

社会福祉協議会とは

地域のお子さんから高齢者の方まで、みなさんが生涯を通して安心して暮らせるよう、福祉活動の参加・利用の支援、日常生活などの相談受付、募金・ボランティア活動、介護保険事業などを行う法人です。

主な内容

- 令和5年度 主な事業報告および収支決算…………… 2・3P
- 介護保険事業…………… 4P
- 共同募金委員会だより…………… 5P
- まちしるべ…………… 6・7P
- お知らせ…………… 8P

社会福祉法人白石市社会福祉協議会

「社協だよりしろいし」は、赤い羽根共同募金の配分金を財源に発行しています。



令和5年度 主な事業報告および収支決算

主 な 事 業 報 告

●法人運営事業

■地域福祉活動計画事業

当会では、各地区のみなさんと一緒に策定した第1次白石市地域福祉活動計画を推進するため、地区担当者が地域に出向き、各地区のみなさんと地域福祉課題解決に向けて活動しています。

今年度も地区担当制を継続し、地域と社協のつながり作りに努めます。



地 区	担 当 者	地 区	担 当 者	地 区	担 当 者
白 石	菅原主事	大 平	菅原主事	福 岡	佐藤係長
越 河	加藤次長	大鷹沢	菊池係長	深 谷	菊池係長
斎 川	佐藤係長	白 川	加藤次長	小 原	山家主事

■ブックスタート事業

市の6か月育児相談で絵本を贈呈する事業。抱っこのぬくもりのなかで絵本を読んでもらう心地よさや嬉しさを赤ちゃんに届けます。年間で99冊を贈呈しました。



●共同募金事業

■福祉体験学習

市内の小・中学校を対象に、白杖や車イス・パラスーツなどの体験を通して、人を思いやる心や想像力、福祉への関心を高め、身近なものとして感じてもらうための取り組みへの支援を行いました。

■ふれあいサロン

社会的孤立や運動機能の低下を防ぎ、誰もが健康長寿であるために、通いの場への運営経費やレクリエーション用具の貸し出しの支援を行い、住民同士の仲間づくりや、見守り活動の場となれるよう取り組みました。

●地域福祉推進事業

■高齢者等地域ささえ愛互助活動支援事業

ひとり暮らしや高齢者世帯など、地域の中の「日常生活のちょっとした困りごと」がある人たちの在宅生活を支援し、住民同士の支え合い・市民のボランティア活動の促進を目的とした登録制の有償ボランティアサービスです。家事支援サービス479回・移動支援サービス41回を行いました。

■生活支援体制整備事業

いつまでも住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けるために、介護予防の一環として地域のみなさんが開催するサロン活動の支援や出前講座などの支援を行いました。

●やまぶき園管理運営事業

心身に障がいのある方の社会参加促進を図るために、1日平均15人の通所者に、作業の委託を受けたタオルたたみ・箱折りなどの指導や生活訓練を行いました。

●介護保険・障害福祉事業

ホームヘルパーによる高齢者の自立した生活のお手伝いや、ケアマネジャーによる利用者の心身の状態・希望などにあつた適切な在宅サービスが利用できるようなケアプランの提案により、介護を必要とする方の生活を支援しました。

また、障がい者の介護や家事などの日常生活や外出支援を行いました。

●緊急援護事業

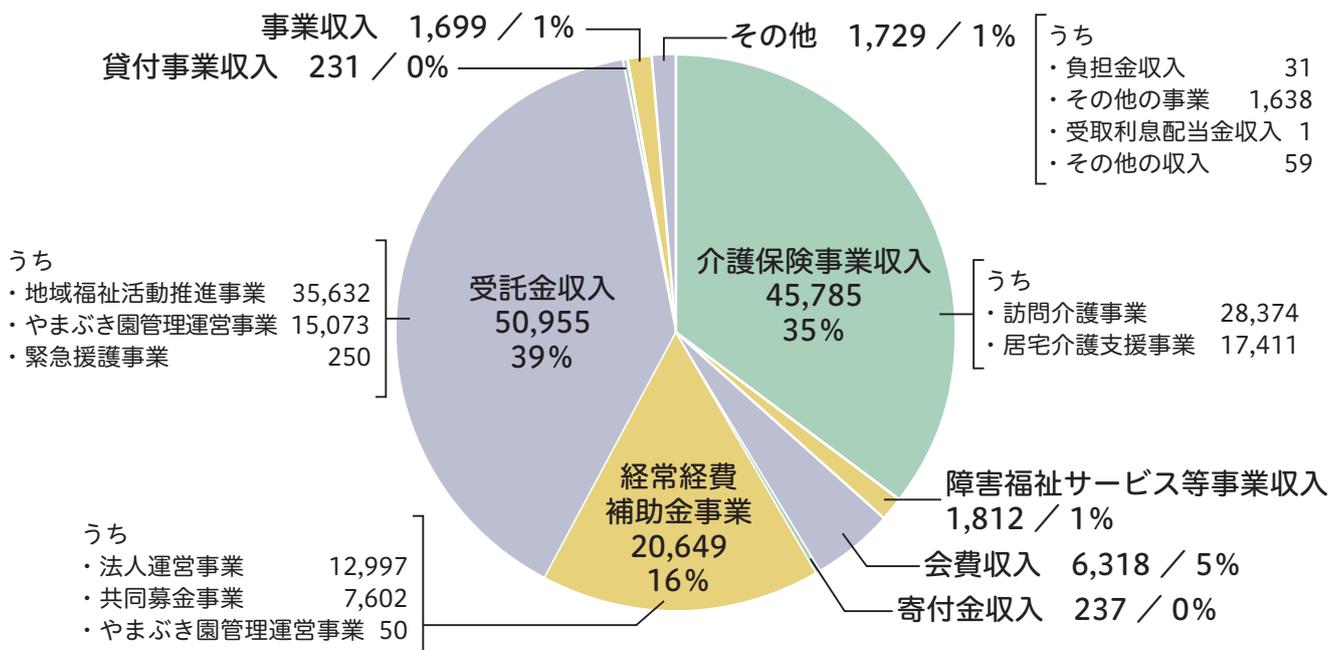
困窮世帯の生活の安定と自立支援のため、必要な世帯4件に対し、応急小口資金貸付を行いました。



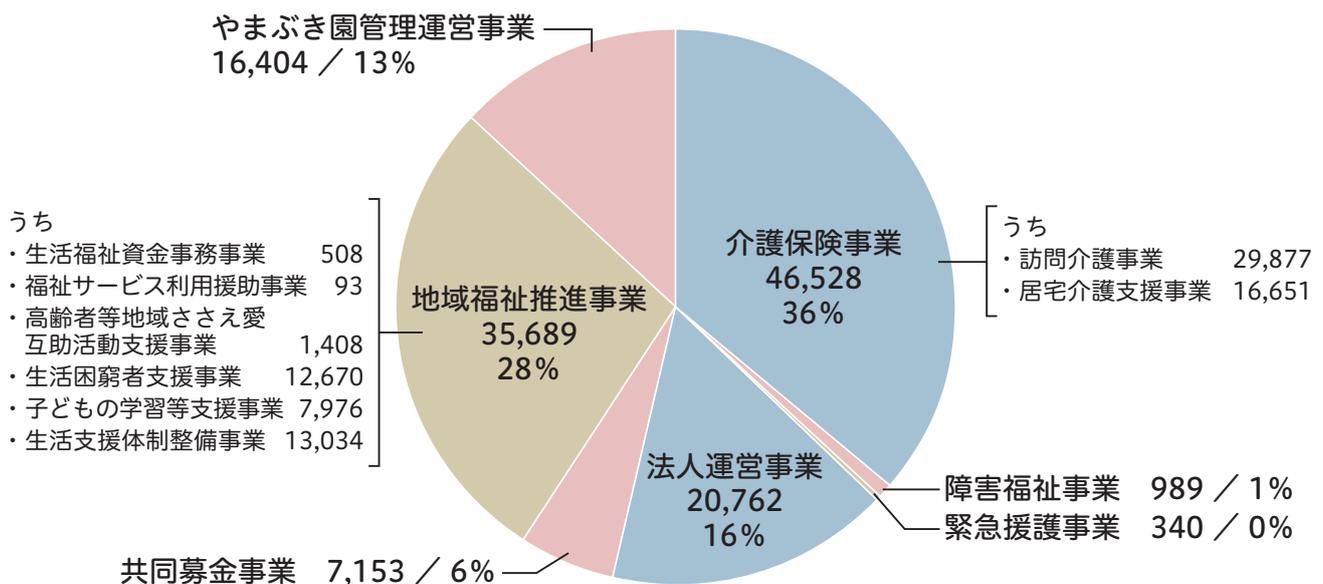
収 支 決 算

(単位：千円)

●収入総合計額 1億2,941万5千円



●支出総合計額 1億2,786万5千円



●繰越金 155万0千円

介護保険事業



居宅介護支援事業

● 介護支援専門員（ケアマネジャー）とは？

ご相談に応じて、心身の状態やご希望に添った適切な在宅サービスの利用ができるよう、市町村・サービス事業所・病院などとの連絡調整を行い、ケアプランを作成します。

対象者	市内在住の方で、介護認定を受けた方 (総合事業・要支援の方は要相談)
内容	介護が必要になっても、住み慣れた自宅で日常生活が送れるよう、ケアマネジャーがご本人・ご家族の想いに寄り添い、お一人お一人のお体の状態や生活に合わせたケアプランを提供します。
費用	全額介護保険から給付されるため、自己負担はありません。

私たちがケアプランを作ります！



私たちにお任せください！！



訪問介護事業

可能な限り住み慣れた自宅で日常生活が送れるよう、ホームヘルパーがご自宅を訪問し、家事や調理・身体介護のお手伝いをさせていただきます。

● 訪問介護事業

対象者	市内在住の方で、要支援以上の介護認定を受けた方
内容	・身体介護…食事介助、入浴・清拭の介助、オムツ交換、排泄介助など ・生活支援…調理、洗濯、掃除、買い物など
費用	利用したサービス費用の1～3割が自己負担となります。

介護保険事業事務を担当しています



● やまびこサービス（介護保険外サービス）

対象者	高齢・障がい・疾病などがある方や、産前・産後（1年以内）の方にご利用いただけます。
内容	・介護保険の対象とはならないサービスで、日常生活に必要な介護や家事などをお手伝いします。 ※医療行為・車の運転・金銭管理などはお受けできません。
費用	1時間2,200円 30分増すごとに1,000円加算（消費税込み）

令和5年度 募金のご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金

ほんの小さなやさしさで広がる大きな支援の輪

運動期間 令和5年10月1日～12月31日

募金総額
5,818,896円

戸別募金

支部名	募金額	支部名	募金額
白石支部	3,036,000円	大鷹沢支部	310,750円
越河支部	243,100円	白川支部	254,100円
斎川支部	166,650円	福岡支部	1,150,050円
大平支部	396,561円	小原支部	133,650円
		合計	5,690,861円

学校募金

- 白石第二小学校児童一同
- 大鷹沢小学校児童一同
- 白川小学校児童一同
- 福岡小学校児童一同
- 小原小学校児童一同
- 白石中学校生徒一同
- 福岡中学校生徒一同
- 小原中学校生徒一同
- 白石きぼう学園児童生徒一同
- 白石高等学校生徒一同

合計 25,587円



職域募金

- 白石市役所職員一同
- (社福) 伯和会職員一同
- (社福) 不忘会職員一同
- (社福) 白石ひまわり職員一同
- (社福) 白石市社会福祉協議会職員一同

合計 39,293円

イベント募金

- 白川地区ボランティア友の会

合計 14,600円

その他募金

- ハートフルベンダー
- ラ・ラファイン
- ボランティアあったかい

合計 48,555円

令和5年度は、越河防犯協会・ヘルスメイト白石・白石市自治会連合会大鷹沢支部・白川地区ボランティア友の会・白石市地域婦人団体連絡協議会が「住民力・地域力・福祉力を高める支援事業」の配分を受けました。

歳末たすけあい募金

つながり ささえあう みんなの地域づくり

運動期間 令和5年12月1日～12月31日

募金総額
4,052,835円



戸別募金

支部名	募金額	支部名	募金額
白石地区	2,087,600円	大鷹沢支部	214,700円
越河支部	167,960円	白川支部	175,560円
斎川支部	115,140円	福岡支部	794,580円
大平支部	276,200円	小原支部	92,340円
		合計	3,924,080円

街頭募金

- 白石刈田仏教会

合計 86,674円

イベント募金

- 福岡公民館まつり

合計 2,081円

その他募金

- 白石友の会
- (株) 岡崎工務店
- 佐藤 進様

合計 40,000円

令和5年度歳末たすけあい配分事業実績額

歳末たすけあい募金収入	
令和4年度歳末たすけあい繰越金	569,130円
令和5年度歳末たすけあい募金	4,052,835円
合計	4,621,965円

歳末たすけあい配分事業額	
ひとり暮らし高齢者(75歳以上)	767人 3,835,000円
ねたきり高齢者の介護者	25人 175,000円
要支援者	26世帯 47人 235,000円
配分諸経費	45,204円
合計	4,290,204円

令和5年度歳末たすけあい繰越金 331,761円

～白石市の福祉活動を支える～

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力をお願いします

今年度も10月1日より、赤い羽根共同募金運動が始まります。

令和4年度に寄せられた赤い羽根共同募金のうち、331万1,873円を令和5年度の「ふれあいサロン」への助成や福祉への関心を高める「福祉体験学習」の支援などに活用させていただきました。

令和5年度は次のような活動に役立てられました



ふれあいサロン事業への助成
たのしく脳トレ：不忘茶話会



福祉体験学習への助成
白杖体験：白石第二小学校

その他

- 障害者福祉施設団体への助成
- 白石市ボランティア連絡協議会への支援
- 社協だよりの発行
- 社会福祉大会事業(3年1回)

など、地域の様々な活動に赤い羽根共同募金が活用されています。



6つの新しいサロンをご紹介します！

1. すみれ会

昨年7月からサロン登録をされたすみれ会さん。以前より大平地区で花の植栽などをしながら、お茶のみなどを楽しんできたサロンです。その他にも地域内の廃品回収や分別などのボランティアとしても活動されています。



2. 大鷹沢イエローカフェ げんきか〜い

昨年10月より、脳トレやおしゃべりなど、自分の好きなことを楽しみながら集えるカフェを開催しています。簡単な体操もあります。毎月1回5名のボランティアスタッフが待っています。参加者も増え楽しく過ごしています。お気軽にどうぞ！



3. 塩倉 サロン・ド・雨塚

塩倉地区で「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」を目的として、4月から「サロン・ド・雨塚」がいよいよスタートしました。「雨塚山」を望む塩倉地区で、みんなで楽しく過ごしましょう！



4. 越河小唄の会

越河小唄とその踊りを伝承・保存することを目的として、有志で立ち上げ、4月から活動を開始したサロンです。越河小唄や踊りの歴史や成り立ち、活動が盛んだった頃のことなどを学びながら、和気あいあいと楽しく練習をしています。



5. 西区上さくら会

毎月第2金曜日に10名でお茶飲み会を開催しています。70歳前半の方が多く若いサロンです。ラジオ体操やゴムボールなどで汗をかき、おいしいお茶で一服。手作りの漬物などがあれば「どうやってつけるの?」と話に花が咲きます。4月から開始した仲良しサロンです。



6. 郡山グランドゴルフクラブ

毎週月曜日と木曜日に緑地公園野球場の芝生を利用して、グラウンドゴルフを開催しています。最高齢は88歳、みなさん元気にホールインワンを狙って楽しんでいます。サロン登録は今年度からですが、以前から活動されている笑顔溢れる仲良しサロンです。



大平よってがいカフェ 出前サロン

6月14日(金)大平よってがいカフェでは、音楽療法士おがきまじゅんこの岡崎純子さんを招き、大平2区で出前サロンを開催しました。歌と脳トレのコラボに思いっきり大笑いしたり、懐かしい歌をみんなで合唱したり…笑顔溢れる楽しい出前サロンになりました。



歌いながら脳トレ



誰でも

気軽に

楽しく



越河公民館「OPENカフェ」初のモルック体験

6月18日（火）越河公民館で民生委員・児童委員のみなさんによる「OPENカフェ」が開催されました。今回社協からは「モルック」を持参。みなさん初めてのゲームでしたが、さすがのチームワークで50点ピッタリが続出！大変盛り上がりました。

（参考 日本モルック協会：<https://molkkky.jp/molkkky/>）



地域ユニパラスポーツの集い

障がいの有無に関係なく、スポーツを通じて共に楽しい時間を共有できる新たな集い場が長町にでき、日々地域の方が楽しんでいきます。デイサービス・サンしろいしのスペースを活用して、上級障害者スポーツ指導員の岸浪百明^{きしなみももあき}さんが、障害者スポーツだからこそその魅力を丁寧に指導してくれます。毎月1回開催、誰でも参加可能です。

☎ 070-1366-7230（岸浪）



岸浪百明^{きしなみももあき}さん



卓球バレー

ボランティアはなまるさん「七十七愛の募金会」より助成金授与

令和5年3月に貧困家庭の子どもたちを支援するボランティア団体として発足。「子どもたちの未来を貧困が閉ざしてはならない」という思いを強くして活動を続けています。現在は拠点を長町のポーチパークに移し、食品・衣類・生活用品の提供や子ども食堂などを開催しています。

6月22日（土）に開催された「子ども食堂」のイベント。手作りのお昼ご飯が提供され、親子での参加も多く、みんなで楽しい食卓を共有していました。



助成金を授与する
ボランティアはなまるのみなさん



ポーチパークでの
子ども食堂の様子

すくすくキッズ応援事業（歯磨きセットプレゼント） 白石市民生委員児童委員協議会 主任児童委員部会

5月16日（木）、白石市健康センターで行われた1歳6か月検診時において、白石市民生委員児童委員協議会主任児童委員部会（佐藤進^{さとうすすむ}会長、我妻裕美^{あがつまゆみ}主任児童委員部会部長）からすくすくキッズ応援事業（歯磨きセット）の配付を行いました。今まで配付しておりました赤ちゃんカードに続き、今年度から開始するもので「歯磨きを通じ子ども達が健康で健やかに育ってほしい」との願いから行うものです。



かわいい歯磨きセットのプレゼント

お知らせ

参加者を募集します。「ウォーキングサークル白石」

ウォーキングを楽しむ「ウォーキングサークル白石」で参加者を募集しています。朝の気持ち良い空気を満喫しながら、自分のペースでウォーキングしませんか？ どなたでも参加可能です。希望者は第1～第3月曜日朝9：00までに介護予防センター前にお集まりください。月曜日の朝を健康的に過ごしましょう！ お待ちしています！（無料／雨天はお休みです）



メンバーのみなさん

24時間テレビ47「愛は地球を救う」チャリティ募金活動を実施します。

8月31日（土）9：30～14：00まで、セラビ白石店にて中高生ボランティアによる24時間テレビ47「愛は地球を救う」チャリティ募金活動を実施します。昨年同様、グッズ等の販売はございませんが、みなさんの温かい募金をお待ちしております。ご協力、よろしくお願いいたします。



昨年のボランティアのみなさん

視覚障害者情報センター主催イベントのご案内

●令和6年度視覚障害者情報交流会

■日時・場所／9月26日（木）13：00～15：30

白石市中央公民館 2階 第二研修室

■講話／「こんな時どうする？ 知って得する福祉サービス」

■懇談会／参加者同士の自己紹介、日常生活での困りごとの情報交換など…
視覚障害者向け福祉用具等の紹介及び体験

お問い合わせ 宮城県視覚障害者情報センター

TEL：022-234-4047 FAX：022-219-1642 Mail：miyagi-sikaku@nifty.com



昨年の様子

令和6年度ひとり暮らし高齢者の集い (みんなで元気に楽しみましょう)

■日時・場所／10月11日（金）10：00～ 白石市中央公民館 大ホール

■対象者／ひとり暮らし高齢者（70歳以上）

■内容／「特殊詐欺について」白石警察署/和太鼓と津軽三味線 鼓風☆響

※8月中に対象者にお知らせいたします。

お知らせが届かない場合には、ご連絡ください。



昨年の様子

あたたかい善意ありがとうございました

福祉に活用してほしいと、みなさんから温かい善意が寄せられました。

◆ご寄付の御礼

(令和6年3月1日～令和6年6月30日)

●匿名希望様

30,000円

◆自動販売機売り上げの一部が寄付され、地域福祉に充てられます。

- トーカドエナジー（株）白石工場様 9,783円
- 東北電力ネットワーク（株）白石電力センター様 5,524円
(令和6年3月1日～令和6年6月30日)



社会福祉法人 白石市社会福祉協議会

〒989-0231 宮城県白石市福岡蔵本字茶園 62-1
(白石市総合福祉センター内)

TEL：0224-22-5210 FAX：0224-22-1571

生活総合相談：0224-22-2130

○E-mail：info@shiroishi-shakyo.jp

○白石市社協ホームページ <https://shiroishi-shakyo.jp/>

○公式 Facebook もぜひご覧ください。 [Q.しろいし社協 検索](#)



しろいし社協

